2006年4月4日

各　　位

会　社　名　**アステラス製薬株式会社**
代　表　者　代表取締役社長　竹中　登一
コード番号　４５０３
（URL　　http://www.astellas.com/jp）
東証・大証・名証（各第一部）、札幌
決　算　期　3月
問合わせ先　広報部長　　田中　昭弘
Tel：（０３）３２４４－３２０１

乾癬治療剤「AMEVIVE® (アメビブ)」の全世界における権利取得のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：竹中 登一、以下「アステラス製薬」）は、当社の米国子会社アステラス US LLC.（本社：米国イリノイ州ディアフィールド）が、乾癬治療剤「AMEVIVE®（アメビブ、一般名：アレファセプト）」について、Biogen Idec Inc.（バイオジェン アイデック社、本社：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、以下「Biogen Idec 社」）より全世界における権利を取得する契約を現地時間3月31日付けで締結しましたので、お知らせします。

「AMEVIVE®」は、米国食品医薬品局（FDA）が2003年1月に中等度から重症の成人尋常性乾癬の治療薬として承認した初めての生物製剤です。「AMEVIVE®」の製品名のもと、乾癬治療薬として、現在世界12ヶ国で発売されています。「AMEVIVE®」は、週1回の筋肉内注射製剤で、良好な安全性プロファイルに加え、投薬終了後も効果が持続することを特徴としています。

アステラス製薬は、北米において皮膚科領域を重点領域の一つとしており、本剤の投入によって製品ラインの一層の強化を図ることができます。また、既存の当社の販促組織を効率的に活用することで、取得当初からの収益貢献が期待されます。4月半ばに予定されている本件クロージングをもって、アステラス製薬は、「AMEVIVE®」の全世界における権利を取得することになります。製品の製造は引き続きBiogen Idec社が行ない、アステラス製薬に製品が供給される予定です。

尚、本件につきましては、当社の米国現地法人であるアステラス ファーマ US, Inc.が現地時間4月3日にBiogen Idec社と共同発表を行なっています。

「AMEVIVE®」の作用について

乾癬は、炎症性角化症（慢性炎症のために皮膚組織が異常に増殖・角化する疾患）の一つで、病態にはT細胞の「異常な活性化」が関与しています。乾癬患者の皮膚では、抗原提示細胞から「異物」が提示されていないのにT細胞が活性化されることにより、腫瘍壊死因子α（TNFα）などの炎症性サイトカインが放出され、慢性的な炎症状態を引き起こしているとされています。

「AMEVIVE®」は、抗原提示細胞によるT細胞の活性化に欠かせない、T細胞上のヒト白血球機能関連抗原3（LFA-3）とIgG1 Fc鎖との融合蛋白です。乾癬の病態に関与する免疫系をブロックすることにより、効率良く症状をコントロールできると考えられています。

以　上